



彫刻家で北区名誉区民である北村西望、治禧親子が制作活動していた北区西ヶ原



北村西望氏の代表作 平和記念像の小さな彫刻も展示します。

アトリエ館 公開見学会

H30. **9/25** (火)

10/1 (月)

アトリエと作品の一部を公開します。

事前申込制

ご参加のみなさまに旧古河庭園100年記念グッズプレゼント！
アトリエ館見学のあとは、ご近所の旧古河庭園にも是非お立ち寄りください。

(仮称)アトリエ館は、北村治禧氏の父である西望氏が大正11年に曠原社(こうげんしゃ)の彫刻研究所を開設した場所であり、昭和28年に西望氏が井の頭に転居されるまで制作活動をしたアトリエ。その後、治禧氏ひとりの創作活動の場となり、昭和58年に現在のアトリエに建て替えられました。(長屋門の建設時期不明)この施設は、平成13年8月に治禧氏が逝去されたあと、平成14年3月にご遺族から北区に、お2人の数多くの彫刻作品等とともに寄付されたものです。



昨年の様子



長屋門

- 公開日時／9月25日(火)～10月1日(月)
各日①午前11時～、②午後1時～
※見学時間は、1時間程度
- 場 所／(仮称)彫刻アトリエ館(西ヶ原1丁目)
- 定 員／各回20名(先着順)
- 申込方法／電話またはメールからお申込ください。
【必要事項】氏名・居住地域 **9月1日(土)**
・電話番号・希望日時 **申込受付開始**

数々の作品が誕生した
アトリエ空間



「妖精」北村治禧 作

内田康夫『北の街物語』

(中央公論新社)

浅見光彦が地元・**北区**を東奔西走し、事件の解決に挑む。物語のキーとなる「**妖精**」は、治禧氏の作品がモチーフとなっている。

- 申込・問合わせ先(公財)北区文化振興財団 TEL03(6338)5711/月曜休館
申込専用メールアドレス kcf_bunkasinkou@kitabunka.or.jp
※メールの件名は「アトリエ見学申込」としてお申込ください。

